

氷見市議会企画総務委員会会議録

令和3年3月12日（金）
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時58分
休憩 午前11時50分
再開 午後 1時00分
閉会 午後 1時36分

- 1 案 件 令和3年3月定例会において企画総務委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
積良委員長、竹岸副委員長、正保委員、萩山委員、谷口委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 小清水副議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、舩田事務局次長
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、金谷代表監査委員、京田企画政策部長、森秘書広報課長、高野地方創生推進課長、戸田企画政策部参事（地域振興課長）、藤澤総務部長、泉澤総務課長、東軒財務課長、三島税務課長、川淵会計管理者、新井監査委員事務局長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・積良委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれも案件も全会一致をもって原案を可とすることに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告の作成は委員長に一任され、特筆事項は無しとした。
 - ・令和3年度の行政視察については、例年5月に実施しているところであるが、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立たないことから改めて協議することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和3年3月12日

氷見市議会企画総務委員長

積良 岳

令和3年3月企画総務委員会付託案件表

令和3年3月12日(金)午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 議会事務局 9:58 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中議会事務局所管に関する事項……………予算書P 84

- ◎ 会計課 10:01 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中会計課所管に関する事項……………予算書P 92

- ◎ 監査委員事務局 10:05 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中監査委員事務局所管に関する事項……………予算書P 88

- ◎ 秘書広報課 10:07 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中秘書広報課所管に関する事項……………予算書P 86
 - ・ 議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中秘書広報課所管に関する事項……………説明書P 18

- ◎ 地方創生推進課 10:17 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中地方創生推進課所管に関する事項……………予算書P 90
 - ・ 議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中地方創生推進課所管に関する事項……………説明書P 18

- ◎ 地域振興課 10:35 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中地域振興課所管に関する事項……………予算書P 90
 - ・ 議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中地域振興課所管に関する事項……………説明書P 18
 - ・ 議案第17号 氷見市移住・定住促進住宅条例の制定について……………議案書P 46

- ◎ 新文化施設建設室 11:22 ~
 - ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中新文化施設建設室所管に関する事項……………予算書P158

【裏面へ続く】

- ◎ 総務課及び選挙管理委員会事務局 11:30~
- ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中総務課及び選挙管理委員会事務局所管に関する事項 …… 予算書 P 86
 - ・ 議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中総務課及び選挙管理委員会事務局所管に関する事項 …… 説明書 P 18
 - ・ 議案第19号 氷見市消防の広域化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について …… 議案書 P 57
 - ・ 議案第20号 氷見市職員定数条例の一部改正について …… 議案書 P 60
 - ・ 議案第21号 氷見市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について …… 議案書 P 61
 - ・ 報告第1号 地方自治法第179条による専決処分について …… 議案書 P 97
- ◎ 税 務 課 11:48 ~ 11:50
- ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中税務課所管に関する事項 …… 予算書 P 96
- ◎ 財 務 課 13:00 ~ 13:36
- ・ 議案第1号 令和3年度氷見市一般会計予算中財務課所管に関する事項 …… 予算書 P 1
 - ・ 議案第9号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第12号)中財務課所管に関する事項 …… 議案書 P 1
 - ・ 議案第29号 辺地に係る総合整備計画の変更について …… 議案書 P 71
 - ・ 議案第30号 氷見市過疎地域自立促進計画の変更について …… 議案書 P 96
 - ・ 報告第1号 地方自治法第179条による専決処分について …… 議案書 P 97

(注) 一般会計における給与費は総務課の所管です。なお、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>秘書広報課 正保委員</p> <p>森課長</p> <p>正保委員</p> <p>森課長</p> <p>正保委員</p> <p>森課長</p>	<p>庁内ペーパーレス化推進事業費について。 そのまま紙を使った場合との費用対効果はどのくらいあるのか。</p> <p>現在、紙代やトナー代で年間500万円かかっている。ペーパーレス化は対外的なものそのままとなるが、庁内会議を中心に1/3程度に削減できると考えている。副次的には、文書管理のために、年に一度、移動と廃棄で1週間程度かかっている業務が削減され、その時間を市民対応に向けてることが出来ると考えている。</p> <p>どのレベルまで進めるのか。</p> <p>職員の意識を変えていかないと進まない。庁内会議ですでに取り組みされているものもあるが、すべての庁内会議で取り組みたい。</p> <p>ペーパーレス化により改ざんなどの不正がないように願いたい。</p> <p>そういうことのないようしっかりと取り組んでいく。</p>
<p>地方創生推進課 竹岸委員</p> <p>高野課長</p> <p>竹岸委員</p> <p>高野委員</p> <p>竹岸委員</p> <p>高野課長</p>	<p>世界農業遺産認定推進事業費について。 世界農業遺産に向け今後の取り組みはどのようにするのか。</p> <p>指摘を受けた点が対応できるか検討している。併せて、まずは日本農業遺産認定のことを市民に知っていただくよう取り組んでいく。</p> <p>課題をクリアする見込みはあるのか。</p> <p>魚付き保安林があることによる漁獲量の差の根拠や、魚の回遊ルートの解明、市民の参加・気運の醸成を図ることなどの課題が挙げられた。 魚付き保安林や回遊ルートについては、論文などで発表されているものはあるが氷見のものがあるが、県の水産研究所等にも相談し調査しているところである。</p> <p>氷見漁協の協力はあるのか。今後の予定は。</p> <p>申請書の提出や現地調査では協力をいただいている。 指摘事項のあったことを氷見漁協に伝えた際には、魚付き保安林や回遊ルートのことなど解明は難しいのではないかと意見をもらった。今後も資料を作るうえで、必要であれば訪問しアドバイスをもらっていく。</p>

嶋田委員	<p>大学連携推進事業費について。</p> <p>名城大学農学部から全学部との連携となったが、どのように進めているのか。</p>
高野課長	<p>名城大学社会連携センターが窓口となり進めている。昨年は理工学部との連携により、北部中学校でLEDのオンライン授業をしてもらった。</p>
嶋田委員	<p>コロナ禍ではあるが、連携が途絶えることのないよう積極的に幅広く働きかけたらどうか。</p>
高野課長	<p>大学側からも具体的なことがあれば提案してほしいと言われている。</p>
萩山委員	<p>ぶり奨学プログラム事業費について。</p> <p>ぶり奨学生の中かで、進学や修学をあきらめた人はいるのか。</p>
高野課長	<p>そういう報告はない。</p>
萩山委員	<p>ぶり奨学の要件緩和や拡充などの検討はしないのか。</p>
高野課長	<p>昨年実施したふるさと便のアンケートで、アルバイトが減少したといった声もあった。学生への支援は、教育総務課の育英資金もあるので、ぶり奨学はこのまま進めたいと考えている。</p>
萩山委員	<p>アンテナを高くし、柔軟に対応してほしい。</p>
高野課長	<p>新型コロナの影響が長期になるようなら対応も検討していく。</p>
地域振興課	
谷口委員	<p>氷見市移住・定住促進住宅条例について。</p> <p>事業の名称が途中で変更されたのか。</p>
戸田参事	<p>予算事業としての名称の変更はない。予算事業名と条例での名称が違うのは、わかりやすくしたためである。</p>
谷口委員	<p>移住者についてはコロナ収束後に迎え入れる考えか。</p>
戸田参事	<p>国でも地方移住を推奨しており、先を見据えて実施している。</p>
谷口委員	<p>園の新築はバリアフリーになっているのか。</p>
戸田参事	<p>プロポーザルで提案されたものであるが、1棟は平屋建てで高齢者や障</p>

	<p>害者の方も使え、もう1棟は2階建てで主に家族用として選択できるようにした。</p>
谷口委員	<p>移住者の予定等はあるのか。</p>
戸田参事	<p>IJU 応援センターに問い合わせが入っている。2週間前に3人が転入してきた。今後も氷見市に入ってもらおうよう頑張っていく。</p>
正保委員	<p>第13条の修繕費用の負担のうち、退出時に壁紙やフローリング等のクリーニング代は入居者に求めないのか。</p>
戸田参事	<p>民間アパートでは、退出時のハウスクリーニング代は敷金の中でやるか入居者に求めているが、今回想定している入居期間は原則1年以内であるので、求めないこととした。</p>
正保委員	<p>1年であっても利用状況によっては汚れるものもある。次の人のために必要ではないか。敷金、礼金は取らないのか。</p>
戸田参事	<p>担当で確認し、必要であればハウスクリーニングする。敷金、礼金は取らない。</p>
正保委員	<p>移住定住促進事業費について。 移住者の定着率は把握しているのか。離住者の数や原因はどうか。</p>
戸田参事	<p>移住世帯生活応援金を出した人はチェックしているが、正確な数字は、今持ち合わせていない。</p>
積良委員長	<p>後で資料を提出するようお願いする。</p>
正保委員	<p>移住政策の費用対効果はどのように捉えているのか。 目標数値に対し予算がある。</p>
戸田参事	<p>IJU 応援センターの設立時は、委託料に加え移住者1件に対し報償費を出すこととしていたが、監査委員の指摘もあり、移住者を呼び込む経費は委託料で見ると検討している。外部の人も入った移住定住促進会議で、センター事業のやり方や効果の意見を伺いながら進めていきたい。</p>
萩山委員	<p>IJU 応援センターはトリガーとしての役目もあるが、ここを利用してもらう方策はあるのか。</p>
戸田参事	<p>出向宣伝やホームページでPRし、目や耳に届くようにしていく。</p>

<p>萩山委員</p> <p>戸田参事</p> <p>萩山委員</p> <p>篠田副市長</p> <p>萩山委員</p> <p>篠田副市長</p>	<p>島尾の利用率はさびしい。従前よりも人に触れる見せ方で、これまでにない方策はあるのか。</p> <p>移住定住促進会議の中で検討していきたい。島尾については4月からの入居が決まった。</p> <p>PRはパブリックリレーションズとって大衆に多く機会を作ることだ。世界農業遺産の時のすばらしい動画のようにできないか。</p> <p>考えている。移住は大きなテーマである。実際に入る人をサンプルして作っていく。広報戦略であり、触れる人に届けたい。</p> <p>コスト意識、法令順守も必要だ。</p> <p>史上最安で作る。抜け落ちたところは反省し、最小で最大の効果を出すようにする。</p>
<p>新文化施設建設室</p> <p>萩山委員</p> <p>布尾室長</p> <p>嶋田委員</p> <p>布尾室長</p> <p>嶋田委員</p> <p>布尾室長</p>	<p>新文化交流施設整備事業費について。 工事の進捗や工事費の増大はないか。</p> <p>現在は基礎杭を打設している。降雪や硬い岩盤があったことから若干の遅れはあるが、来年の竣工に影響ない。杭の本数の変更もなく工事費も変わらない。</p> <p>総合プロデューサーの応募は何人あり、選考は進んでいるのか。</p> <p>1月7日から2月15日の応募期間に、全国から32名の募集があった。2月中に書類審査とリモート面接し、1名を候補者として、契約内容を詰めている。</p> <p>スケジュールの影響はないか</p> <p>人的な影響による遅れはない。</p>
<p>総務課</p> <p>萩山委員</p>	<p>〈付託案件外〉 昨年の決算特別委員会に端を発したタクシー利用のことで、危機管理の観点から職員のタクシー利用の周知はどのようになっているか。</p>

<p>泉澤課長</p> <p>萩山委員</p> <p>藤澤部長</p>	<p>出張等は公共交通機関を使うこととしており原則タクシー利用は認め ていないが、緊急時やコロナ禍等のやむを得ない場合においてはタクシー 利用が想定される。交通諸雑費に相当する日当の範囲内で出し、超えた部 分は旅費で精算支給することになる。職員への周知は、旅行命令の作成時 に総務課で事前相談を受け、タクシー利用のことも指導することとなる。 特別職の場合は資金前渡で出している。</p> <p>職員にはマニュアルみたいなもので情報共有すべきであると思うが。</p> <p>旅費の手引きを改正し、事務実務研修で職員に周知する。</p>
<p>財務課</p> <p>嶋田委員</p> <p>神代課長</p> <p>嶋田委員</p> <p>藤澤部長</p> <p>嶋田委員</p> <p>藤澤部長</p>	<p>専決処分について。 これまでの除雪の出動回数や金額はどうなっているのか。</p> <p>出動回数は合計49回で、うち9回が全域だった。2月分の支払額がま だ出ていないので、総額はわからない。</p> <p>交付税措置はどれくらい想定しているのか。</p> <p>除雪は特別交付税として入ってくるのと普通交付税の上乗せもある。現 段階で国からの通知がなくはっきりした数字はわからないが、近年は10 億円ほどきており、今年は出動が多かった分それよりも多いくいただける ものと期待している。</p> <p>財政調整基金積立金について。 中長期財政見通しに想定されていない整備があがっているが、財政規律 やバランスを図る指標の変更は考えているのか。</p> <p>中長期財政見通しは毎年見直していきたい。想定される整備に充当でき る財源や事業費を見極め検討していくこととしている。</p>